

鳥取県の養鶏場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認

(今シーズン国内6例目)

【発生概要(国内6例目、鳥取県内1例目)】

所在地：鳥取県米子市

飼養状況：約7.5万羽(肉用鶏)

経緯：12月1日、通報を受けて農場立入、簡易検査陽性

12月2日、遺伝子検査の結果、HPAI疑似患畜と確認

鶏舎周辺にはウイルスが潜んでいることを前提にした対策を！

○適切な車両消毒、手指消毒

○鶏舎ごとの専用長靴の使用

スノコなどで、専用長靴と外靴の動線とは、交差させない

○鶏舎への塵埃(じんあい)侵入防止

鶏舎周辺の消毒

鶏舎開口部のフィルター・不織布<隙間対策>や細霧装置の設置

○鶏卵、鶏ふんの搬出口に覆い(シャッタ、金網、ネットなど)<隙間対策>

○野鳥や動物の侵入防止

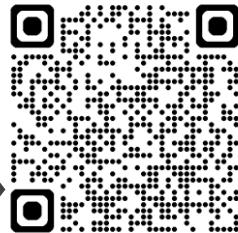
壁、ネットの点検および破損修繕、鶏舎周辺の除草、

害虫やねずみの駆除(特に~~未~~検出農家は対策を徹底)など

○カラス・野鳥の誘引防止

ため池の忌避テープ張り、水抜き など

農水省HPより、
確認できます



●野鳥におけるHPAI陽性確認状況 1道7県45例(環境試料含む)

(北海道、山形県、福島県、新潟県、群馬県、福岡県、
宮崎県、鹿児島県)

早期発見・早期通報の徹底をお願いします

通報先は、岐阜県中央家畜保健衛生所

電話: 058-201-0530 時間外・夜間・休日: 090-7024-5269

